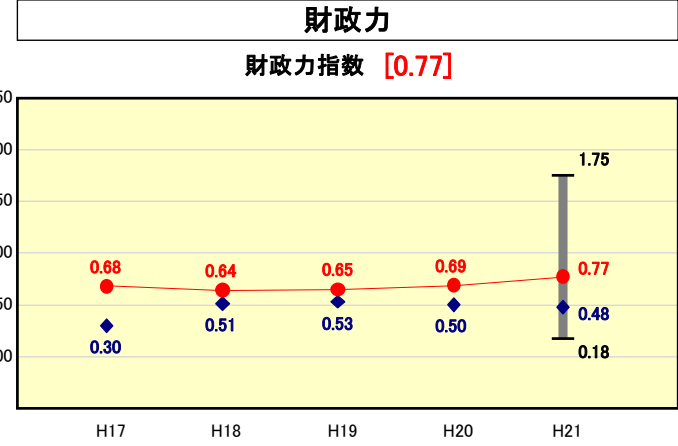


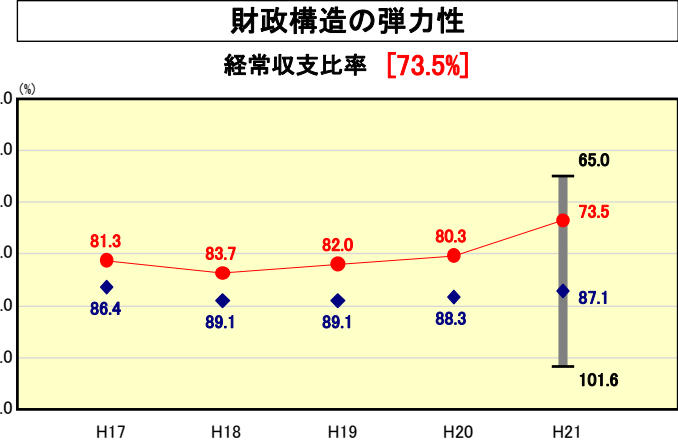
# 市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
T 類似団体内の最大値及び最小値

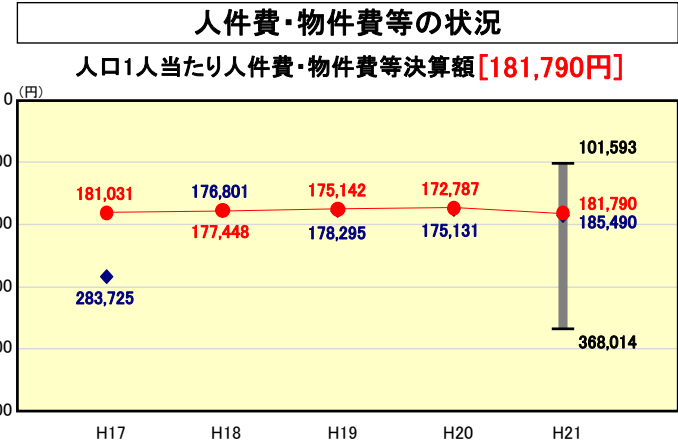
人口	6,017	人(H22.3.31現在)
面積	14.76	km <sup>2</sup>
標準財政規模	2,177,324	千円
歳入総額	3,597,186	千円
歳出総額	3,453,361	千円
実質収支	127,294	千円



類似団体内順位 12/72  
全国市町村平均 0.55  
石川県市町村平均 0.56

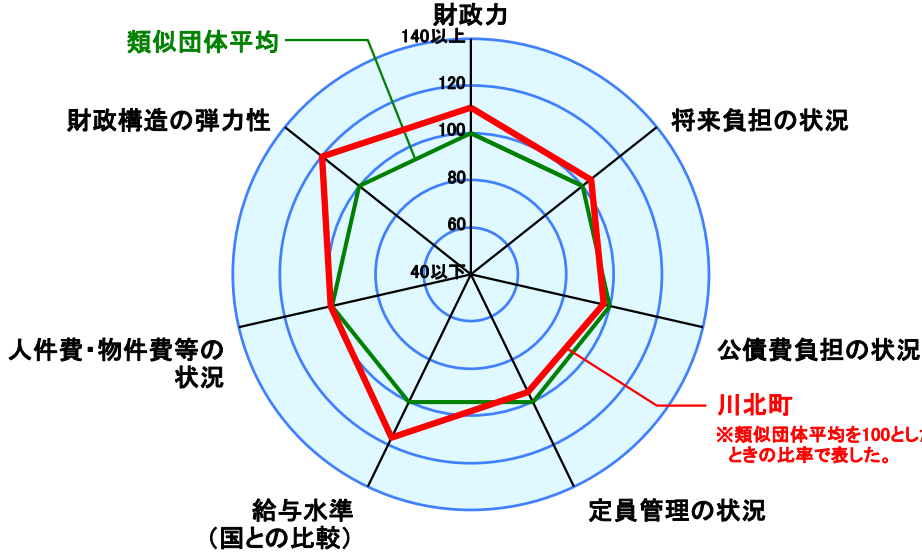


類似団体内順位 2/72  
全国市町村平均 91.8  
石川県市町村平均 92.4

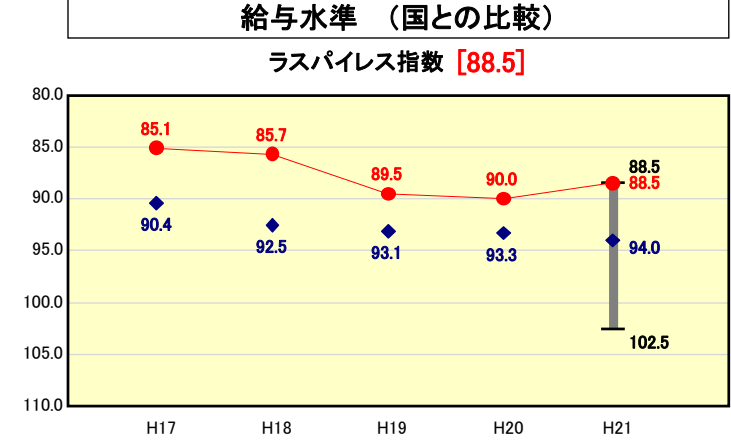


類似団体内順位 38/72  
全国市町村平均 115,856  
石川県市町村平均 109,876

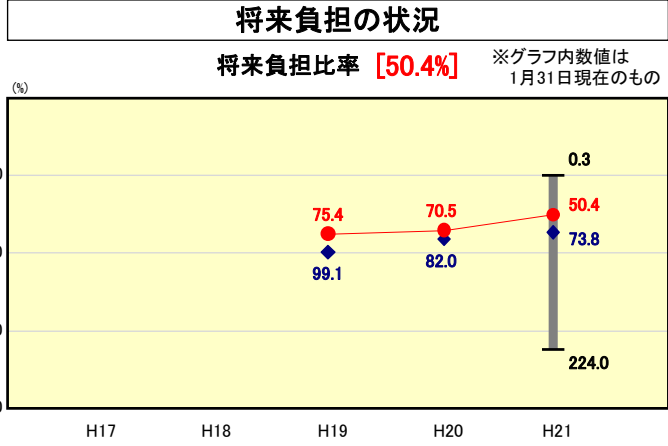
※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



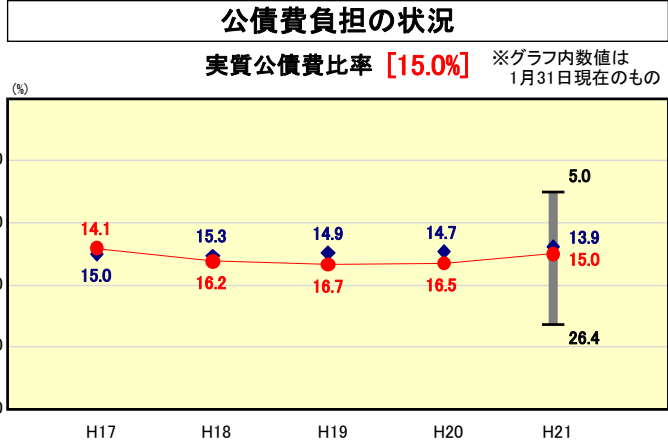
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



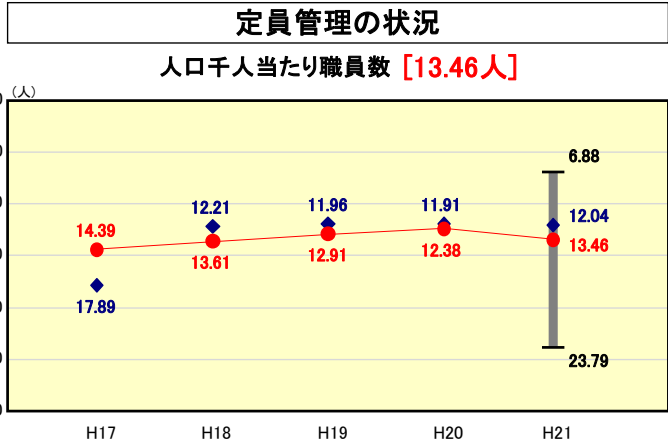
類似団体内順位 1/72  
全国市平均 98.8  
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 26/72  
全国市町村平均 92.8  
石川県市町村平均 136.0



類似団体内順位 42/72  
全国市町村平均 11.2  
石川県市町村平均 14.3



類似団体内順位 46/72  
全国市町村平均 7.33  
石川県市町村平均 7.51

## 分析欄

**財政力指数:** 企業誘致により、人口規模を上回る税金があるため、類似団体平均、全国市町村平均、石川県市町村平均を大きく上回っている。町内企業の大規模な投資による固定資産税の大幅な増加により、町税は過去最高額となり、単年度の財政力指数も0.881と過去最高の数値となった。

**経常収支比率:** 町税の大幅な増加等による経常収支比率分母の増と公債費充当一般財源の減少等により、経常収支比率は類似団体内で2位、石川県内市町村では1位となった。今後も経常経費の節減に努め、安定した財政運営に取り組むたい。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額:** 電算システム改修費や学校ICT環境整備事業による物件費の増加により、昨年度より1人当たり決算額は増加したが、類似団体平均より若干下回っている。

**ラスパイレズ指数:** 全国平均を大幅に下回っており、類似団体では一番低い数値となっている。今後も国の人事院勧告等に基づき、適正な給与体系を維持していきたい。

**将来負担比率:** 町税の増加等による標準財政規模の増加や一般会計の起債残高の減少、財政調整基金などの充当可能基金の増加により、昨年度より将来負担比率は大幅に低下し、類似団体平均、全国市町村平均、石川県市町村平均を大きく下回っている。

**実質公債費比率:** 標準財政規模の増加と繰上償還や地域総合整備事業債の償還終了などによる元利償還充当一般財源の減少により、昨年度より1.5%低下したが、類似団体平均や全国・県内市町村平均を上回っている。近年は建設事業充当地方債の発行を抑制しており、元利償還金、実質公債費比率とも今後減少・低下すると考えている。

**人口千人当たり職員数:** 類似団体平均を若干上回っており、職員数も昨年度より増加している。これは、近年保育所児童数が大幅に増加しており、必要な保育士の数が増えている状況や、近年新規採用を控えていたことを鑑み、22年度採用者数を増やしたためである。